

TAC通信

毎月、TAC（担い手支援担当）の取組み状況などをご報告いたします。

白岡地区（中部エリア）を担当して2年目となりました、戸ヶ崎です。

今回、私からは、梨（露地栽培）での天敵を活用した病害虫防除情報を掲載させていただきます。天敵とは餌として昆虫を捕まえて食べる捕食性昆虫のことです。天敵を上手に使用するには、【餌】と【住み家の確保】が重要です。この餌と住み家の確保が一体となったものが、ずばりバンカーシートになります。

バンカーシートは、1樹幹当り2～5パック設置します。設置方法は樹幹にゴムバンドを巻きそこにパックを引っ掛けます。作業としては非常に簡単です。設置後、天敵が活発に活動し始めるまでには約2～3週間を要しますので、今年は過ぎてしまいましたが毎年5月下旬から6月上旬の設置がおすすめです。農薬も天敵に影響の少ない殺虫剤を主体に散布することで土着天敵を増やし、効率よく害虫の密度を抑えることが可能となります。

バンカーシートの導入に関しましてご興味持たれましたら、ぜひお近くの各地区営農経済センターまたは担当地区TACまでお気軽にお問合せください。

これからも組合員第一に色々な情報提供が出来るよう努力して参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

